

令和4年12月2日

香川大学法学部 高校生懸賞論文2022 受賞6作品(最優秀賞1名 優秀賞2名など)決定 最優秀賞は高松第一高等学校3年生

平成27年度より開始した「香川大学法学部高校生懸賞論文」は、さまざまな社会問題について、高校生の能動的な学びを支援するため実施しています。毎年テーマを設けて論文を募集しており、香川県内の高校生から多くの力作が集まっています。優秀な作品については表彰し、HPでも公表します。

審査結果を以下のようにお知らせいたします。(応募作品54点)

【最優秀賞1名】

太田 若那：大人になった高校生（高松第一高等学校3年）

【優秀賞2名】

樋笠 麻依：輝く未来を創るために（尽誠学園高等学校2年）

坂賀 憩：未来の担い手になる自覚をもって（高松高等学校1年）

【奨励賞3名】

川崎 愛珠：成人年齢の引き下げに伴いトラブルに巻き込まれないためには（観音寺第一高等学校1年）

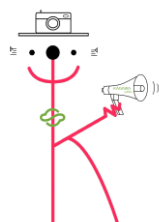
松岡 沙弥：他者を受け入れることと自分を受け入れること（高松高等学校1年）

山西 陽斗：多様性を実現するために（大手前丸亀高等学校1年）

○詳細につきましては、法学部HP（https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_jl/）をご覧ください。

【表彰式】 日時：令和4年12月17日（土）

場所：香川大学 多目的ホール 幸町北キャンパス（高松市幸町1-1）



お問い合わせ先

〒760-8523 高松市幸町2番1号

香川大学法学部「高校生懸賞論文2022」係

TEL：087-832-1815（平日9時から17時まで）

E-mail：kenshouronbun-j@kagawa-u.ac.jp